



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 札幌臨床検査センター株式会社  
コード番号 9776 URL <https://www.saturin.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊達 忠應  
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 南 誠  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東札  
TEL 011-613-3210

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,852	2.6	414	49.2	417	57.0	311	36.7
2023年3月期第3四半期	15,250	6.8	816	24.8	971	14.7	493	25.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 329百万円 (43.5%) 2023年3月期第3四半期 583百万円 (8.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	93.67	
2023年3月期第3四半期	147.85	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	16,935	11,101	64.0	3,256.38
2023年3月期	16,521	10,880	64.1	3,178.25

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 10,845百万円 2023年3月期 10,585百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		23.00	23.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,556	2.8	541	46.3	486	58.0	307	45.9	92.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	4,216,000 株	2023年3月期	4,216,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	885,422 株	2023年3月期	885,422 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	3,330,578 株	2023年3月期3Q	3,335,695 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行による各種規制の緩和等から、社会・経済活動の正常化が進み、設備投資や個人消費が持ち直すなど、景気は緩やかな回復基調を維持しました。一方で、長期化するロシアのウクライナ侵攻に起因する地政学的リスクや急速な円安による国内経済への影響や物価高が懸念材料となり、先行きが不透明な状況のまま推移しております。

医療業界におきましては、医療費抑制政策等の社会的要請を背景に、引き続き後発医薬品の使用拡大及びセルフメディケーションに対する取り組み強化等の対応が求められるとともに、継続的な薬価改定の影響もあり、更なる経営努力が求められる厳しい事業環境となっております。

このような状況から、当社グループは、医療機関の多様化するニーズに応えた営業活動を展開し、継続的な企業価値の向上を実現すべく、各事業において新規顧客の獲得等による営業基盤の拡大と継続的な経費効率を重視した収益基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高14,852百万円（前年同期比2.6%減）、営業利益414百万円（同49.2%減）、経常利益417百万円（同57.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益311百万円（同36.7%減）と減収減益になりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行され、コロナ禍前と比べ外来患者は徐々に戻ってきておりますが、PCR検査の受託件数が減少したことから、売上高5,769百万円（同10.0%減）と前年同期を下回りました。

利益面につきましては、前述のPCR検査の受託件数が減少したことから、セグメント利益103百万円（同80.5%減）と前年同期を下回りました。

#### ② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、薬価改定による薬価の引下げに加え、薬局を当連結会計年度上期に1店舗、下期に1店舗、並びに前連結会計年度上期に1店舗閉鎖しましたが、前連結会計年度下期に開局した1店舗の売上増加に加え、既存店舗の処方箋枚数も増加したことから、売上高8,272百万円（同2.9%増）と前年同期を上回りました。

利益面につきましては、原価率が増加したことに加え租税公課が増加したことから、セグメント利益548百万円（同8.7%減）と前年同期を下回りました。

#### ③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、消耗品の販売が前年同期を下回ったことから、売上高721百万円（同0.7%減）と前年同期を下回りましたが、利益面では、セグメント損失6百万円（前年同期はセグメント損失7百万円）と前年同期を上回りました。

#### ④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守におきましては、売上高89百万円（前年同期比22.7%増）、セグメント利益65百万円（同34.1%増）になりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は7,879百万円となり、前連結会計年度末に比べ568百万円増加（前連結会計年度末比7.8%増）いたしました。これは主に現金及び預金が322百万円、商品及び製品が208百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が28百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は9,055百万円となり、前連結会計年度末に比べ154百万円減少（同1.7%減）いたしました。これは主にリース資産（純額）が67百万円、土地が52百万円、建物及び構築物（純額）が45百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は16,935百万円となり、前連結会計年度末に比べ413百万円増加（同2.5%増）いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は3,590百万円となり、前連結会計年度末に比べ333百万円増加(同10.3%増)いたしました。これは主に賞与引当金が93百万円、未払金が35百万円それぞれ減少しましたが、支払手形及び買掛金が363百万円、その他が79百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は2,242百万円となり、前連結会計年度末に比べ140百万円減少(同5.9%減)いたしました。これは主にその他が43百万円増加しましたが、長期借入金が100百万円、リース債務が73百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,833百万円となり、前連結会計年度末に比べ192百万円増加(同3.4%増)いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は11,101百万円となり、前連結会計年度末に比べ220百万円増加(同2.0%増)いたしました。これは、剰余金の配当76百万円を計上し、非支配株主持分が39百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益311百万円を計上し、その他有価証券評価差額が洗替えにより24百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.0%となり、前連結会計年度末比0.1ポイント下回りました。

また、1株当たり純資産は3,256円38銭となり、前連結会計年度末比78円13銭増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表しました予想値を上回るペースで推移しておりますが、原材料価格等の上昇が続き、当社の業績予想に与える影響には不確定要素が多いため2024年3月期通期の業績予想を据え置いております。

今後、当社グループの業績予想において修正が必要と判断した場合には、速やかに開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,664,081	3,986,995
受取手形、売掛金及び契約資産	2,947,145	2,975,856
商品及び製品	431,748	640,270
仕掛品	20,215	10,816
原材料及び貯蔵品	62,760	79,946
その他	208,453	207,790
貸倒引当金	△23,519	△22,135
流動資産合計	7,310,885	7,879,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,442,450	4,495,385
減価償却累計額	△992,174	△1,090,343
建物及び構築物(純額)	3,450,275	3,405,041
機械装置及び運搬具	24,659	26,032
減価償却累計額	△21,776	△20,850
機械装置及び運搬具(純額)	2,883	5,182
工具、器具及び備品	2,394,117	2,422,547
減価償却累計額	△1,867,410	△1,908,581
工具、器具及び備品(純額)	526,706	513,966
土地	3,429,506	3,376,552
リース資産	782,266	791,257
減価償却累計額	△160,606	△237,159
リース資産(純額)	621,660	554,098
建設仮勘定	417,978	443,041
有形固定資産合計	8,449,010	8,297,883
無形固定資産		
その他	89,958	98,665
無形固定資産合計	89,958	98,665
投資その他の資産		
投資有価証券	149,763	177,789
長期貸付金	—	475
長期前払費用	4,169	3,865
差入保証金	164,486	152,113
繰延税金資産	146,473	141,403
その他	223,373	205,652
貸倒引当金	△16,841	△22,369
投資その他の資産合計	671,426	658,930
固定資産合計	9,210,395	9,055,480
資産合計	16,521,281	16,935,020

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,179,195	2,543,164
1年内返済予定の長期借入金	133,692	135,367
リース債務	127,602	125,308
未払法人税等	89,644	100,011
賞与引当金	125,073	31,345
未払金	303,901	268,235
資産除去債務	—	10,000
その他	297,404	376,905
流動負債合計	3,256,514	3,590,337
固定負債		
長期借入金	1,598,629	1,498,360
リース債務	569,426	496,114
役員退職慰労引当金	69,592	67,864
退職給付に係る負債	18,639	21,265
長期未払金	90,414	85,814
繰延税金負債	16,594	9,491
その他	20,483	63,953
固定負債合計	2,383,779	2,242,864
負債合計	5,640,294	5,833,202
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,350	983,350
資本剰余金	1,015,270	1,015,270
利益剰余金	9,304,184	9,539,553
自己株式	△757,451	△757,451
株主資本合計	10,545,353	10,780,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,044	64,920
その他の包括利益累計額合計	40,044	64,920
非支配株主持分	295,588	256,176
純資産合計	10,880,986	11,101,818
負債純資産合計	16,521,281	16,935,020

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	15,250,105	14,852,697
売上原価	10,426,960	10,399,934
売上総利益	4,823,144	4,452,762
販売費及び一般管理費	4,006,180	4,038,125
営業利益	816,964	414,637
営業外収益		
受取利息	132	110
受取配当金	5,082	5,023
受取賃貸料	30,659	30,287
助成金収入	146,072	17,477
その他	19,327	6,520
営業外収益合計	201,273	59,418
営業外費用		
支払利息	6,182	5,604
賃貸収入原価	33,385	30,160
助成金返還額	—	13,727
その他	7,033	6,681
営業外費用合計	46,601	56,173
経常利益	971,637	417,882
特別利益		
固定資産売却益	18	1,174
違約金収入	—	138,050
特別利益合計	18	139,224
特別損失		
固定資産売却損	—	6,707
固定資産除却損	2,870	1,231
減損損失	78,137	41,157
特別損失合計	81,007	49,096
税金等調整前四半期純利益	890,648	508,011
法人税等	312,227	203,451
四半期純利益	578,420	304,559
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	85,232	△7,411
親会社株主に帰属する四半期純利益	493,187	311,971



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	578,420	304,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,937	24,875
その他の包括利益合計	4,937	24,875
四半期包括利益	583,358	329,435
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	498,125	336,847
非支配株主に係る四半期包括利益	85,232	△7,411

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	6,411,270	8,039,474	726,418	15,177,162	72,942	15,250,105
外部顧客への売上高	6,411,270	8,039,474	726,418	15,177,162	72,942	15,250,105
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	495,312	495,312	2,556	497,868
計	6,411,270	8,039,474	1,221,730	15,672,474	75,498	15,747,973
セグメント利益又は損失 (△)	532,200	600,512	△7,718	1,124,994	49,123	1,174,118

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,124,994
「その他」の区分の利益	49,123
セグメント間取引消去	7,149
全社費用(注)	△364,303
四半期連結損益計算書の営業利益	816,964

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収 益	5,769,049	8,272,474	721,661	14,763,186	89,511	14,852,697
外部顧客への売上高	5,769,049	8,272,474	721,661	14,763,186	89,511	14,852,697
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	477,046	477,046	2,565	479,611
計	5,769,049	8,272,474	1,198,708	15,240,233	92,076	15,332,309
セグメント利益又は損失 (△)	103,667	548,394	△6,905	645,156	65,860	711,017

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	645,156
「その他」の区分の利益	65,860
セグメント間取引消去	6,984
全社費用(注)	△303,364
四半期連結損益計算書の営業利益	414,637

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。